



**Hewlett Packard**  
Enterprise

# HPE OneView 5.0（HPE Synergy 用）リ リースノート

## 摘要

本書では、HPE OneView 5.0（HPE Synergy 用）の新機能、インストールとアップデート手順、および既知の制限事項について説明します。このリリースは、HPE OneView を搭載した HPE Synergy コンポーザーを使用する HPE Synergy 上のコンピュータモジュール、インターコネクト、およびストレージシステムの構成、管理、およびトラブルシューティングを行う管理者を対象としています。

部品番号: P01319-194  
発行: 2019 年 8 月  
版数: 1

## ご注意

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製については、HPE から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューター・ソフトウェア、コンピューター・ソフトウェア資料、および商業用製品の技術情報は、ベンダー標準の商業用ライセンスのもとで米国政府に使用許諾が付与されます。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HPE 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。HPE は本文書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

## 商標

Microsoft<sup>®</sup>および Windows<sup>®</sup>は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

VMware<sup>®</sup>、VMware ESXi<sup>™</sup>、VMware vCenter<sup>®</sup>、VMware vCenter Server<sup>®</sup>、VMware vSphere<sup>®</sup>は、米国とその他の国における VMware Inc. またはその子会社の登録商標または商標です。

## 保証

Hewlett Packard Enterprise は購入日から 90 日以内であれば、問題のある配布メディアを交換します。

# 目次

<b>HPE OneView 5.0 のリリース情報.....</b>	<b>5</b>
HPE OneView 5.0 の主な新機能.....	5
HPE OneView 5.0 (HPE Synergy 用) で提供される主な変更点.....	9
アプライアンスのインストールと更新時間.....	10
HPE Synergy コンポーザーを HPE Synergy コンポーザー 2 に移行する.....	11
<b>問題と推奨処置.....</b>	<b>12</b>
HPE OneView 5.0 バージョンにアップグレードするには、HPE Synergy コンポーザーを挿しなおす必要がある.....	12
HPE Synergy コンポーザーアプライアンスで起動中に USB デバイスを断続的にマウントできない.....	12
IP アドレスの変更が原因で HPE OneView のデバイスにアクセスできない.....	12
論理インターコネクトの速度の変化によるサーバープロファイルの接続失敗アラート.....	12
HPE OneView アプライアンスをバージョン 5.0 にアップグレードした後に、ブラウザにエラーが表示される.....	13
HPE OneView で、論理エンクロージャーのファームウェアアップデート中に警告が表示される.....	13
HPE OneView でサーバープロファイルを正常に削除できない.....	13
複数のクラスタープロファイルの作成またはインポート後に、整合性チェックに時間がかかる.....	13
HPE iLO の Active Health System が、HPE OneView によって管理されるサーバーハードウェアの変更を記録できない.....	14
HPE OneView の接続のコンプライアンスチェックが正しくない.....	14
サーバーのプロファイル設定とサーバーのハードウェア構成との不一致が、復元、バックアップ、および再イメージング後に報告される.....	14
HPE OneView によって管理されるサーバーの誤った平均電力値.....	14
HPE OneView の復元および更新中に複数のリソースマネージャーが再起動する.....	15
ダウンリンク速度が変更されると、構成されたローカルポート監視が機能しなくなる.....	15
iLO の CNSA モードの制限事項.....	15
英語以外のディレクトリサーバーのグループ名が一部のブラウザで表示されない.....	15
iLO 5 の HPE OneView SNMP 構成に関する問題.....	15
HPE OneView の Web サーバー証明書をアップデートできない.....	16
スキャンツールによって脆弱な SSH 暗号の問題が報告される.....	16
異なる展開ネットワークで別の論理エンクロージャーにサーバープロファイルを移動できない.....	17
ESXi FCoE Boot from SAN.....	17
期限切れの証明書を解決するための指示の不一致.....	17
ToR スイッチが送信モードで構成されている場合、HPE Synergy 4820C 10/20/25Gb コンバージドネットワークアダプターからの FCoE 接続でファブリックログインリクエストに失敗する.....	18
HPE OneView は、3PAR Persistent Ports ペアのさまざまな相互接続モジュールへの直接接続をサポートすることができない.....	18
HCP (ハイパーバイザークラスタープロファイル) をインポートすると、無効な OS 展開プランを設定することができる.....	18
<b>HPE OneView 5.0 (HPE Synergy 用) に関する注意.....</b>	<b>19</b>

<b>HPE Synergy のドキュメントリソース</b> .....	<b>22</b>
HPE Synergy ファームウェアアップデートリソース.....	23
<b>HPE Synergy ドキュメントの概要（ドキュメントマップ）</b> .....	<b>25</b>
<b>Web サイト</b> .....	<b>27</b>
<b>HPE OneView Remote Technician</b> .....	<b>28</b>
<b>サポートと他のリソース</b> .....	<b>29</b>
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	29
アップデートへのアクセス.....	29
カスタマーセルフリペア（CSR） .....	30
リモートサポート（HPE 通報サービス） .....	30
保証情報.....	30
規定に関する情報.....	30
ドキュメントに関するご意見、ご指摘.....	31

# HPE OneView 5.0 のリリース情報

このドキュメントでは、HPE OneView 5.0（HPE Synergy 用）のリリース情報を提供します。

対象読者	関連情報
すべてのユーザー	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>主要な新機能</b></li><li>・ 関連製品および技術ドキュメントの見つけかたに関する <b>サポートと他のリソース</b></li></ul>
新しいアプライアンスをインストールするか、以前の HPE OneView バージョンからアップデートするユーザー。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>アプライアンスのインストールおよびアップデート手順</b></li><li>・ HPE OneView 5.0（HPE Synergy 用）の使用に関する <b>問題と推奨処置</b></li></ul>

HPE OneView の詳細については、**Hewlett Packard Enterprise Information Library** を参照してください。

- ❗ **重要:** この製品には、リリースされていない製品または機能への参照が含まれる場合があります。Hewlett Packard Enterprise は、そのような製品または機能を商業的にリリースまたはサポートしない権利を留保します。

## HPE OneView 5.0 の主な新機能

- ・ **HPE Synergy コンポーザー 2**  
Synergy システムのパフォーマンスと管理を改善するために、さらに多くのメモリと、さらに高速なプロセッサが搭載されています。HPE OneView 5.0 を搭載した Synergy コンポーザー 2 は、iLO および IPv6 を介したセキュアブートやリモートアクセスなどの新しい管理機能を提供します。
- ・ **セキュリティ - HPE Synergy コンポーザー 2**  
HPE Synergy コンポーザー 2 には、Silicon Root of Trust が組み込まれているため、アプライアンスのシステムファームウェアが侵害されることはありません。特に、コンポーザー 2 はシステムファームウェアの完全性と信頼性を自動的に検証します。  
さらに、セキュアブートは、ブートパスコンポーネント（ブートローダー、OS カーネル、OS ドライバー）の完全性と信頼性を検証します。
- ・ **iLO リモートアクセス - Synergy コンポーザー 2**  
コンポーザー 2 への Lights-out アクセスが提供されているため、リモートクライアントからセッションの更新、トラブルシューティング、および復元を実行できます。
- ・ **HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュール（HPE Synergy 用）**  
ネットワーク接続を 25/100Gb イーサネットおよび 32Gb FC に拡張する、次世代の Synergy マスター/サテライト ICM。この新しいインターコネクトは、高度なレイヤー 2 機能をサポートします。  
高性能、拡張性、信頼性を必要とするデータセンター向けに設計された HPE VC SE 100Gb F32 モジュール（HPE Synergy 用）は、新しい 25/50Gb アダプターをサポートします。HPE イメージストリーマーに改善されたサポートを提供するように設計されており、専用帯域幅とアップリンクおよびクラスターポートのサブスクリプション率を改善します。HPE VC SE 100Gb F32 モジュール（HPE Synergy 用）は、ケーブルトランシーバーオプションを拡張し、業界標準の相互接続テクノロジーとフォームファクターを使用して、より高い帯域幅をサポートします。

- ・ **新しい VC SE 100Gb F32 モジュール（HPE Synergy 用）による高度な L2 機能**
  - コンピュータモジュール間の east-west トラフィックを分離するプライベート VLAN
  - VLAN の制限をなくし、Cisco ACI などのサードパーティソリューションとの完全な相互運用を可能にする大規模なネットワークセット
  - フローを監視し、業界標準の方法で統計情報を提供する sFlow
  - MS Azure および MS Storage Spaces Direct と統合する RoCE v1 および v2
  - ポリシー駆動型ストレージリソースプロビジョニング用の 3PAR および Nimble Storage システムを備えた FlatSAN または FC 直接接続
  - L2 および L3 ヘッダーパラメーターに基づく構成可能な LAG ロードバランシングにより、サードパーティソリューションとの統合を改善
  - 以下の機能を備えたサポートとトラブルシューティングの強化：
    - ポート監視機能を拡張し、監視対象トラフィックを外部スイッチにルーティングするリモート SPAN（RSPAN）
    - デバイスのアクセシビリティと到達可能性のトラブルシューティングを実施するための ping と traceroute
    - ネットワークデバイスとクロックを同期し、パケット遅延を測定する手段を提供する SNTP クライアント構成
  
- ・ **HPE Synergy IPv6 のみのサポート**

利用可能な IPv4 アドレス空間を使い切っている企業向けに設計されています。この機能は、Synergy コンポーザー、Synergy コンポーザー 2 アプライアンス、およびすべての Synergy 管理対象デバイスに対して純粋な IPv6 サポートを提供します。
- ・ **HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュール（Synergy 用）を使用した大規模ネットワークセットのサポート**

この機能は、Virtual Connect SE 100GB F32 モジュールでサポートされており、次の利点があります。

  - ネットワークセットおよびプロファイル接続における VLAN 制限を引き上げます。
  - お客様は、トンネルモードを使用せずに多数の個別ネットワークを定義して利用できます。
  - お客様は、ネットワークの最大制限値の制約なしにネットワーク設定を実装できます。
  - CISCO ACI などのサードパーティソリューションとの完全な相互運用性を実現し、同じブリッジドメイン上の多数のエンドポイントグループをサポートします。
- ・ **HPE Synergy 自動 vLAN プロビジョニング**

この機能により、ネットワーク管理者は、ネットワークの作成と、このネットワークとネットワークセットの関連付けのタスクを簡素化できます。ネットワークが作成されると、このネットワークを既存のネットワークセットに直接関連付けることを選択できます。この機能は、ネットワークが大量に作成される場合に役立ちます。

また、この機能はネットワーク展開の合理化に役立ちます。ネットワークをネットワークセットに追加すると、LIG と LI に自動的に展開され、サーバーワークロードからアクセスできるようになります。この機能は、アップリンクセットにネットワークを手動で個別に追加する場合と比較して、時間、労力、およびエラーを削減します。この機能は、接続とアップリンクポートの両方でデフォルトで有効になっており、既存のネットワークセットに新しいネットワークを簡単に追加できます。
- ・ **Arista トップオブラック（ToR）スイッチのサポート**

HPE OneView は論理スイッチリソースの一部として、Arista Leaf ToR スイッチを監視し、モデル化します。スイッチモデルとヘルス情報を含む物理スイッチとポート属性、および LLDP 隣接データを表示します。コネクタおよびポートごとの統計に関する情報を提供します。HPE OneView は、Synergy ICM およびサーバープロファイル接続を構成し、対応する VLAN を Synergy ICM に接続された Arista ToR ポートに同時にプロビジョニングします。Arista スイッチにより、Synergy 管理者は、Synergy と Arista のケーブル接続および接続性を検出して検証し、接続エラーに関するアラートを受け取ります。これにより、基本的なトラブルシューティングと修復サポートを行うことができます。HPE OneView 5.0 リリースは、7070、7260、7160 などの追加の Arista スイッチファミリをサポートし、7060 スイッチを引き続きサポートします。

- ・ **コンポーザー 2 のセキュアブートサポート**

セキュアブートは、ブートプロセス中に起動された各コンポーネントがデジタル署名され、UEFI BIOS に内蔵された一連の信頼された証明書に対して署名が検証されることで、悪意のあるソフトウェアが埋め込みコードをブートチェーンに隠すことを防ぎます。

- ・ **コンポーザー 2 での iLO 経由のリモートアクセスサポート**

iLO を介したコンポーザー 2 へのリモートアクセスにより、コンポーザー 2 に簡単にアクセスでき、問題に迅速に対処できます。

- ・ **Synergy 論理インターコネクト (LI) の改善グループからアップデート進捗インジケータ**

進捗インジケータが強化され、グループからアップデートアクションの所要時間に関する詳細情報が追加で表示されます。この機能により、完了までに予想よりも長い時間がかかるタスクのキャンセルまたは破棄が防止されます。

## クラスタプロファイルによる VMware vSAN のローリングクラスタアップデート

この機能によって、ハイパーバイザークラスタプロファイルを使用して、VMware vSAN クラスタのライフサイクルを管理できます。VMware vSAN は、HPE OneView の外部ツールを使用してハイパーバイザークラスタで構成する必要があります。これにより、中断せずに、ハイパーバイザークラスタプロファイルのテンプレート構成でハイパーバイザーを構成したり、実稼働 vSAN ワークロードを実行しているサーバーのファームウェアを更新したりできます。

HPE OneView は、デフォルトの VMware vSAN 機能を活用しながら、ハイパーバイザーをメンテナンスモードにします。VMware vSAN は、デフォルトのデータ退避モードをアクセシビリティを確保に設定します。これにより、ハイパーバイザーホストをメンテナンスする前に、仮想マシンが移行され、クラスタ内で vSAN データにアクセスできるようになります。

この機能を使用すると、中断せずに、ファームウェアアップデート、サーバー上の OS ドライバーなどの vSAN クラスタのライフサイクルをクラスタ対応の方法で管理し、ハイパーバイザークラスタプロファイルを使用してハイパーバイザープロファイルの不整合を修正できます。

## 管理対象サーバー

- ・ **Gen10 ベースのサーバーのファームウェアコンプライアンスダッシュボード**

HPE OneView 5.0 は、すべての Gen10 サーバーおよび HPE BladeSystem と HPE Synergy を含む共有インフラストラクチャのファームウェアコンプライアンスを管理するための革新的な新しいコンセプトをもたらします。新しいファームウェアベースライン (Service Pack for ProLiant または SPP) がロードされると、HPE OneView は新しいファームウェアコンプライアンスビューを生成します。HPE OneView は、インストールされている管理対象ハードウェアのファームウェアバージョンを、追加された SPP の新しいコンポーネントバージョンと比較し、コンプライアンスレポートを生成します。さらに、この機能により、さまざまなフィルタービューを適用し、Excel および csv 形式にエクスポートできます。

- ・ **サーバープロファイルのファームウェアおよび BIOS 設定の整合性レポート**

HPE OneView 5.0 は、実際のサーバー BIOS 設定をプロファイルで指定された値と比較することにより、Gen9 以降のサーバーでの BIOS 設定のずれを検出します。非侵入型のファームウェアおよび

BIOS の整合性インジケータがサーバープロファイル UI に表示され、不整合を判断するためのアラートまたは詳細の目視確認への依存を減らします。

#### ・ HPE Nimble FC 直接接続

この機能は、HPE Nimble Storage システムサポートにファイバーチャネルボリューム接続サポートを追加します。サーバープロファイルを使用して、ファイバーチャネル経由で Nimble ボリュームを接続できます。これは、HPE OneView の一部であり、HPE Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュール (Synergy 用) と HPE Virtual Connect SE 40Gb F8 モジュール (Synergy 用) をサポートする FC SAN 自動ゾーニング機能を活用します。

#### ・ Brocade Network Advisor (BNA) から Brocade Fabric OS (FOS) REST API への変更

この機能は、Brocade FOS スイッチ REST API を使用して Brocade SAN を管理する新しい SAN マネージャータイプを提供します。HPE OneView は、Brocade SAN ゾーニング構成を実行するための HPE OneView の BNA に代わる管理パスとして、Brocade スイッチ FOS REST API を導入しています。HPE OneView は、サーバーを中断せずに、本番環境にある管理パスから別の管理パスに移行する移行プロセスをサポートします。

---

**注記:** BNA ベースのゾーニングに対する HPE OneView のサポートは、引き続き Brocade REST API をサポートする FOS バージョンにアップグレードしない SAN でサポートされます。

---

#### ・ HPE Nimble ファイバーチャネルのサポート

この機能は、HPE Nimble Storage システム用の自動化されたファイバーチャネル (FC) SAN ストレージボリュームプロビジョニングを提供します。HPE OneView サーバープロファイルを利用して、FC ファブリックのゾーン設定を自動的に行い、Nimble Storage ボリュームをプロビジョニングできます。

#### ・ iLO の構成

サーバープロファイルから設定できる iLO プロパティのリストに、次のアイテムが追加されました。

- ・ **ホスト名**

HPE OneView 5.0 は、特定のサーバーの iLO で iLO ホスト名を構成する機能を提供します。

- ・ **キーマネージャーのセットアップ**

HPE OneView 5.0 は、iLO のキーマネージャー設定を構成する機能を提供します。

#### ・ iLO ホスト名ハイパーリンクからの FQDN を使用した iLO へのシングルサインオン

以前のバージョンの HPE OneView では、SSO 経由の iLO Web インターフェイスは、iLO IP アドレスを使用して起動されていました。5.0 リリース以降では、サーバーハードウェアの概要またはハードウェアページでホスト名のリンクをクリックして、完全修飾 iLO ホスト名を使用して iLO にアクセスすることもできます。

### ファームウェアアップデートの強化点

#### ・ ファームウェアタスク操作のキャンセル

HPE OneView 5.0 は、進行中のサーバーファームウェアアップデートをキャンセルする方法を提供します。キャンセルオプションは、ファームウェアのステージングおよびインストール操作中に有効になります。

#### ・ サーバーファームウェアアップデートの耐障害性の向上

HPE OneView 5.0 は、強化されたデバイスエラー状態検出と自動修復により、ファームウェアアップデートの堅牢性を向上させます。

#### ・ ファームウェアアップデートプロセス中の進捗インジケータの改善

HPE OneView 5.0 は、サーバーファームウェアアップデート中の各コンポーネントのステージングおよびインストール操作中のタスク更新に関する詳細を提供します。また、インストールされたコン



ポーネントの合計数も表示します。特定のコンポーネントのファームウェアアップデートが成功しない場合、これらのコンポーネントがタスクにリストされます。

### Remote Support - グローバルなセカンダリ連絡先の設定

この機能により、セカンダリ Remote Support 連絡先を設定し、データセンターリソースを明示的に設定しなくてもそれを継承できます。

### グローバルダッシュボード 1.8 の Remote Support ステータスレポート

リモートサポートが有効になっている HPE OneView アプライアンス全体でデバイスをすばやく確認できます。

### WCAG 2.0 - キーボード操作

この機能により、キーボードナビゲーションと現在のフィールドのビジュアル化が向上し、どのユーザーフィールドが選択されたかを簡単に識別できます。この機能は、Web Content Accessibility Guidelines (WCAG) 2.0 のセクション 2.4.3 およびセクション 2.4.7 に準拠しています。

### HPE OneView アラート抑制の改善

HPE OneView 5.0 は、さまざまなコンポーネントの操作および監視中のアラートの頻度と数を削減する改善を提供します。

## HPE OneView 5.0 (HPE Synergy 用) で提供される主な変更点

以前のリリースの HPE OneView の次の問題は、5.0 リリースで対処されています。

- ・ ディレクトリの追加またはディレクトリの編集アクション中に、HPE OneView が無効なベース DN 入力に対して誤ったエラーを返す問題を解決します。
- ・ クリーンアップ中に誤って削除された Remote Support Active Health および Basic Data Collection ディレクトリが誤った権限で再作成された問題を解決します。
- ・ ブラウザー言語を別のロケールに切り替えた場合、論理インターコネクトグループを編集するとエラーが発生するという問題を解決します。
- ・ バージョン 4.1 から 5.0 にアップグレードすると、サーバープロファイルとサーバープロファイルテンプレートで構成された BIOS 設定が削除されるという問題を解決します。
- ・ データベースに何千ものイベントが含まれているために HPE OneView のアップグレードで予期しない問題が発生した問題を解決します。このような多くのイベントを含む HPE OneView アプライアンスは正常ではありません。アップグレードプロセスが改善され、多数のイベントを処理できるようになりました。
- ・ アクセス可能なゾーンの制約がないために HPE OneView が SAS 構成設定を再適用できない問題を解決します。
- ・ 完全修飾グループ DN ではなくディレクトリグループの部分修飾識別 (DN) 名を使用してディレクトリグループが構成されている場合、HPE OneView 5.0 へのアップグレード後にディレクトリユーザーアカウントを使用したログインが失敗する問題を解決します。
- ・ HPE OneView リモートサポートが HPE OneView から強制的に削除されたデバイスを監視し続ける問題を解決します。
- ・ HPE OneView からエンクロージャーを削除しても制約違反が原因で関連するインターコネクトが削除されないという問題を解決します。
- ・ インターコネクトタスクの削除が停止し、HPE OneView がインターコネクトモジュールの正しい状況を反映しないという問題を解決します。

- ・ vROPS が VC ダウンリンクパフォーマンスに関する HPE OneView からの誤った使用率情報を報告する問題を解決します。
- ・ 更新アクションにより、以前は無効だった管理対象サーバー上の Remote Support が自動的に有効になる問題を解決します。
- ・ アクティブなアプライアンスに単一ノードクラスターへの縮小を完了するのに十分な時間がなかったため、スタンバイ HPE イメージストリーマーアプライアンスの削除と再挿入がすぐに失敗するという問題を解決します。
- ・ HPE Synergy フレームリンクモジュールの認証の問題により、工場出荷時設定へのリセット後にエンクロージャーが HPE OneView で検出されない問題を解決します。
- ・ HPE OneView が最初に指定されたものとは異なる SMTP サーバーを指すように構成されている場合、HPE OneView がメール通知の送信を停止する問題を解決します。
- ・ cp コマンドの失敗により、HPE OneView バージョン 4.00.11 が認証機関の署名付きアプライアンス証明書をインポートできない問題を解決します。
- ・ RabbitMQ サーバーキーの不適切なファイルパーミッションにより、HPE OneView バージョン 4.00.11 が認証機関の署名付きアプライアンス証明書をインポートできない問題を解決します。
- ・ 完全な証明書チェーンがない場合に、HPE OneView バージョン 4.20 が認証機関の署名付きアプライアンス証明書をインポートできない問題を解決します。
- ・ sFlow エージェントの IP アドレスの初期設定が ICM 管理ネットワークのサブネットと同じサブネットにあり、Virtual Connect モジュールがエラー状態になるという問題を解決します。
- ・ HPE OneView のアップグレード後、インターコネクトモジュールが構成エラーを報告し、論理インターコネクト構成設定の編集を妨げる問題を解決します。
- ・ いずれかのアプライアンスベイでエンクロージャーの更新が GEC\_182 エラーで失敗する問題を解決します。
- ・ HPE OneView がイメージストリーマーアプライアンスを獲得できない場合、HPE イメージストリーマーを確立して信頼するために提供された工場出荷時設定へのリセットの URL がエラーを返すという問題を解決します。
- ・ 修復されたコンポーザーがイメージの再構築後にクラスターに参加できなかった問題を解決します。
- ・ エンクロージャーグループ GUI のわかりにくいラベルが改善されました。
- ・ サーバープロファイルテンプレートの整合性チェック値と HPE OneView GUI の検証エラーメッセージの間に不一致がある問題を解決します。
- ・ HPE OneView でのディレクトリの追加またはディレクトリの編集アクション中の無効なベース DN 入力の誤ったエラーを解決します。

## アプライアンスのインストールと更新時間

アップデートイメージファイルは、[www.hpe.com/downloads/synergy](http://www.hpe.com/downloads/synergy) の HPE Synergy ソフトウェアリリースで入手できます。

HPE Synergy コンポーザーをアップデートするには、リポートが数回必要です。アップデートは、高可用性構成のプライマリコンポーザーとセカンダリコンポーザーの両方で実行されます。プライマリコンポーザーがまずアップデートを完了し、約 3 時間後に使用可能になります。リポートを含め、両方のコンポーザーでアップデートを完了するまでの合計時間は約 5 時間です。

アップデート中、ブラウザーには進行状況バーが表示され、プライマリコンポーザーのプロセスの完了率が示されます。14%または 15%が表示されると、次の進行状況バーの更新まで約 20 分かかります。進行状況バーが 30%を表示すると、アップデートプロセスの主要部分が実行されます。進行状況バーにこのパーセンテージが表示されるのは、小規模構成（3 エンクロージャー構成など）の場合は約 35 分間、最

大規模かつフル装備の 21 エンクロージャー構成の場合は最大 2 時間かかります。55%から 100%の表示まで、大規模構成では約 1 時間かかります。アップデートが完了すると、HPE OneView リソースマネージャーが管理対象環境のビューを更新します。これにかかる時間は、管理対象環境のサイズに比例して変わります。バージョン 5.0 では、全体的な更新時間は変更されていません。

---

**注記:** これらの進行中は、コンポーザーまたはコンポーネントを再起動したりリセットしないでください。中断した場合は、バックアップからのリストアが必要になります。

---

アップデートについては、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) の HPE OneView (HPE Synergy 用) ファームウェアとドライバーアップデートガイドを参照してください。

## HPE Synergy コンポーザーを HPE Synergy コンポーザー 2 に移行する

アクティブな HPE Synergy コンポーザーから構成設定とデータを新しい HPE Synergy コンポーザー 2 に転送することを移行と呼びます。このプロセスでは、HPE OneView のバックアップとリストア機能をいくつかの追加手順と共に使用します。

移行手順については、[HPE Synergy 移行ガイド](#)を参照してください。

# 問題と推奨処置

ここでは、このリリースの問題と既知の制限事項について説明します。

## HPЕ OneView 5.0 バージョンにアップグレードするには、HPЕ Synergy コンポーザーを挿しなおす必要がある

### 問題

HPЕ OneView を v4.x から v5.0 にアップグレードするには、アプライアンスを数回再起動する必要があります。まれに、コンポーザーを正常に再起動するために、電源再投入が必要になる場合があります。アップグレード中に電源再投入が必要になった場合、リポートステップが完了するのを待っている間に、アップグレードプロセスがタイムアウトになります。

### 推奨処置

上記の問題を検出して、アップグレードを正常に完了するための詳細な手順については、次のアドバイザリを参照してください。

[https://support.hpe.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr\\_na-a00082732en\\_us](https://support.hpe.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr_na-a00082732en_us)

## HPЕ Synergy コンポーザーアプライアンスで起動中に USB デバイスを断続的にマウントできない

### 問題

イメージの再構築後、または HPЕ OneView 5.0 へのアップグレード後、USB にサポートダンプを保存するアクションが成功せず、Maintenance Console にメッセージが返されます。

### 推奨処置

USB を取り外して再挿入し、操作を再度実行します。

## IP アドレスの変更が原因で HPЕ OneView のデバイスにアクセスできない

### 問題

HPЕ OneView アプライアンスの IP アドレスをサブネット間で変更すると、以前のサブネット内の監視対象デバイスまたは管理対象デバイスにアクセスできなくなります。

### 推奨処置

アプライアンスを再起動します。

## 論理インターコネクットの速度の変化によるサーバープロファイルの接続失敗アラート

### 問題

論理エンクロージャーを拡大するために論理インターコネクットの速度を 50G から 25G に下げると、CXP ケーブルを取り外した後に、プロファイルに接続エラーメッセージが表示される場合があります。

### 推奨処置

- ・ エンクロージャービューでインターコネクترلインクトポロジを確認します。
- ・ トポロジが正常な状態に戻ったら、論理インターコネクットの構成の再適用、またはサーバープロファイルのプロファイルの再適用を選択します。

これにより、現在の構成がインターコネク트에適用され、接続アラートがクリアされます。

## HPE OneView アプライアンスをバージョン 5.0 にアップグレードした後に、ブラウザーにエラーが表示される

### 問題

HPE OneView をバージョン 5.0 に正常にアップグレードした後に、ブラウザーの進行状況バーに HPE OneView が再起動していることが表示されます。ただし、アプリケーションの再起動後、ブラウザーは一時的に利用不可ページを表示することがあります。

**注記:** このエラーは、アップグレード中に 1 回だけ発生します。

### 推奨処置

- ・ 数分待ってから、ページを更新してください。
- ・ 大規模な構成の場合、ページが正常に更新されるまで最大 30 分かかることがあります。

## HPE OneView で、論理エンクロージャーのファームウェアアップデート中に警告が表示される

### 問題

HPE OneView の論理エンクロージャーのファームウェアアップデートで、ネットワークの問題によりファイル無効の警告が返されます。

### 推奨処置

1. 論理エンクロージャーのファームウェアアップデートの進捗を確認します。
2. アップデートが正常に完了している場合は、この警告を無視してください。

## HPE OneView でサーバープロファイルを正常に削除できない

### 問題

HPE OneView は、複数のプロファイルの削除が同時に試行された場合、または HPE OneView アプライアンスの負荷が高い場合、サーバープロファイルを削除できません。

### 推奨処置

サーバープロファイルを削除するアクションを再度実行してください。

**注記:** 削除アクションを完了できるまで、複数回実行する必要がある可能性があります。

## 複数のクラスタープロファイルの作成またはインポート後に、整合性チェックに時間がかかる

### 問題

大規模環境では、複数のクラスタープロファイルを作成またはインポートすると、HPE OneView で多数のハイパーバイザーマネージャーイベントが生成されます。一貫性の修復は、チェックを完了してアラートをクリアするのに時間がかかります。

### 推奨処置

このような場合は、約 10 分間待ってから、クラスタープロファイルで操作を実行します。

## HPE iLO の Active Health System が、HPE OneView によって管理されるサーバーハードウェアの変更を記録できない

### 問題

Remote Support を使用すると、通常スケジュールされている AHS ログの収集が完了せず、次のメッセージが表示される場合があります。

操作は予定よりも時間がかかっています。

### 推奨処置

iLO Active Health の収集を手動で再実行します。

## HPE OneView の接続のコンプライアンスチェックが正しくない

### 問題

プロファイル内の接続のポートを変更することにより、プロファイルがテンプレートと矛盾するサーバープロファイルの適合と修復の問題。

### 推奨処置

プロファイルのポート設定を手動で更新して、テンプレートに一致させます。

## サーバーのプロファイル設定とサーバーのハードウェア構成との不一致が、復元、バックアップ、および再イメージング後に報告される

### 問題

復元、バックアップ、および再イメージング後にサーバーハードウェアを更新すると、次の不整合アラートが返されることがあります。

サーバープロファイル設定がサーバーハードウェア構成と競合します。

### 推奨処置

1. サーバーの電源を切断します。
2. サーバープロファイルを再適用してください。

## HPE OneView によって管理されるサーバーの誤った平均電力値

### 問題

サーバーハードウェアの利用状況データを収集するために使用される REST API が、割り当てられた電力ではなく、サーバーが現在までに使用した最大ワット数を誤って報告します。HPE OneView が *AveragePower* メトリックの *metricCapacity* の値を報告するため、メトリックが *metricCapacity* の値を超える場合があります。

### 推奨処置

1. サーバーハードウェアを更新します。

更新により、消費電力が容量を超えたために発生したアラートをクリアするプロセスが高速化されます。電力容量が新しい使用最大電力に合わせて変更されます。

2. iLO Web GUI にログインし、**電力と熱 > 電力メーター**ページにナビゲートして現在の最大値と平均値を表示します。

## HPE OneView の復元および更新中に複数のリソースマネージャーが再起動する

### 問題

工場出荷時の状態にリセットされたアプライアンスを復元すると、HPE OneView の複数のリソースマネージャーが自動的に再起動されます。

### 推奨処置

工場出荷時設定へのリセット後、復元操作の前にアプライアンスを再起動します。

## ダウンリンク速度が変更されると、構成されたローカルポート監視が機能しなくなる

### 問題

Synergy 用 Virtual Connect SE 100Gb F32 モジュールとの論理インターコネクットのダウンリンク速度が変更されると、アナライザーポートとして構成されたダウンリンクポートに関連付けられたローカルポート監視が動作を停止します。

### 推奨処置

影響のある論理インターコネクットに構成を再適用してください。

## iLO の CNSA モードの制限事項

管理対象サーバーの iLO が Commercial National Security Algorithm (CNSA) モード、またはスイート B モードの場合、HPE OneView コンソールから iLO ユーザーインターフェイスまたはコンソールにアクセスすることはできません。

## 英語以外のディレクトリサーバーのグループ名が一部のブラウザーで表示されない

### 問題

ディレクトリサーバーが、中国語や日本語など英語以外のグループ名で構成されているサーバーであり、Microsoft Internet Explorer 11、Firefox 57 以降、または Chrome 64 以降のブラウザーが使用されている場合は、中国語または日本語のグループ名を選択した後に、グループの追加操作を行っても構成済みのグループがリストに表示されません。このことは、Active Directory、または Open LDAP ディレクトリにも当てはまります。

### 推奨処置

Microsoft Edge を使用します。

## iLO 5 の HPE OneView SNMP 構成に関する問題

iLO 5 が管理対象サーバーでリセットされたときに、HPE OneView の管理対象サーバーハードウェアが即時に更新された場合、SNMP の構成に一貫性がなく、iLO 5 からの SNMP トラップが HPE OneView で受信されません。

### 推奨処置

iLO が応答を開始した後に約 1 分待ってから、HPE OneView でサーバーを再度更新してください。これにより、iLO の SNMP 設定がリストアされ、HPE OneView がサーバーの監視と管理を継続できるようになります。

## HPE OneView の Web サーバー証明書をアップデートできない

### 問題

HPE OneView へのアップデートが、以下の場合に成功しないことがあります。

- ・ アプライアンスの Web サーバー証明書の有効期限が切れている。
- ・ アプライアンスの Web サーバー証明書が 24 時間以内に期限切れになる。

次のエラーメッセージが表示されます。

[エラー]アプライアンスの web サーバー証明書の有効期限が切れているか、古い証明書に戻されています。アップグレードを続行できません。新しいアプライアンスの自己署名証明書を再生成するか、新しい CA 署名アプライアンス証明書を再インポートしてください。その後、アップデートを再度実行してください。

### 推奨処置

1. アプライアンスの証明書が有効であることを確認します。以下の項目は、無効な証明書を示しています。
  - ・ 証明書の有効期限が切れている場合、または証明書が 24 時間以内に期限切れになる場合。
  - ・ 証明書が SHA1 証明書の場合。
  - ・ 証明書で以前その証明書に対して構成された組織情報が失われている場合。アプライアンス証明書が期限切れになり、アップデートされた証明書をインストールする前にアプライアンスを再起動すると、一部の情報が失われる可能性があります。
  - ・ 以前は CA の署名済み証明書をインストールしていたものの、現在のアプライアンス証明書がインストール済みの証明書ではない場合。アプライアンス証明書が期限切れになり、アップデートされた証明書をインストールする前にアプライアンスを再起動すると、正しくない証明書が表示されることがあります。

このような場合は、アプライアンスの自己署名証明書を再生成するか、新しい CA 署名済み証明書をインポートしてください。

2. その後、アップデートを再度実行してください。

## スキャンツールによって脆弱な SSH 暗号の問題が報告される

### 問題

Nessus などのセキュリティ脆弱性スキャンツールによって、HPE OneView の SSH サーバーが、攻撃者による暗号文からプレーンテキストメッセージへの復元が可能になる暗号ブロック連鎖 (CBC) 暗号化をサポートしていると報告されます。

### 推奨処置

現時点では、対処は不要です。

スキャンツールからの間違った報告です。この報告は、2008 年で検出された Secure Shell プロトコルの問題を説明する CVE-2008-5161 への参照です。ただし、この SSH プロトコルの脆弱性は HPE OneView



に先行して、2009 年に修正されました。すべての HPE OneView のバージョンには、この問題に対して脆弱ではない SSH サーバーが用意されています。

CVE-2008-5161 の詳細については、<https://community.arubanetworks.com/t5/Wireless-Access/SSH-and-AES-CBC/td-p/248919> を参照してください。

## 異なる展開ネットワークで別の論理エンクロージャーにサーバープロファイルを移動できない

### 問題

OS 展開設定で構成されたサーバープロファイルを別の論理エンクロージャーおよび展開ネットワークに移行すると、展開の接続が、新しく選択されたエンクロージャーグループで構成されたネットワークによって更新されず、プロファイルアップデートで次のエラーが表示されます。

プロファイルをアップデートできません：プロファイルが OS 展開設定で構成されている場合は、IP アドレスソースは "SubnetPool" にのみ設定できます。

### 推奨処置

エンクロージャーグループを変更した後のサーバープロファイルのアップデート操作中に、以下の手順を実行してください。

1. 展開プランの割り当てを解除します。
2. 展開接続を削除します。
3. 展開プランの再割り当てを行います。

## ESXi FCoE Boot from SAN

### 問題

ESXi 6.0 レガシードライバーを使用して Boot from SAN を実行するときに、ブート対象のサーバーを介した VLAN が削除、復元、または交換された場合、ESXi サーバーにより SAN へのアクセスが削除されます。

### 推奨処置

ESXi サーバーの電源をオンにしてブートするときにアップリンクセットに VLAN を復元して、SAN へのアクセスを復元してください。

## 期限切れの証明書为解决するための指示の不一致

### 問題

アプライアンスの Web サーバー証明書の有効期限が切れると、HPE OneView で以下のアラートが表示されます。

アプライアンスの Web サーバー証明書の有効期限が切れています

### 推奨処置

アプライアンスの Web サーバー証明書を再インポートするか構成します。アプライアンスの Web サーバー証明書を構成するには、以下の手順を実行します。

1. HPE OneView アプライアンスにログインします。
2. OS 展開サーバーをクリックします。
3. イメージストリーマー UI に対するイメージストリーマーアプライアンスの IP アドレスをクリックします。

ブラウザの新しいタブでイメージストリーマーアプライアンスの UI が開きます。

4. 展開アプライアンスをクリックします。
5. アクションをクリックします。
6. CA 署名証明書を構成するには、自己署名証明書の作成を選択するか、アプライアンス証明書署名リクエストを作成するオプションを選択します。

## ToR スイッチが送信モードで構成されている場合、HPE Synergy 4820C 10/20/25Gb コンバージドネットワークアダプターからの FCoE 接続でファブリックログインリクエストに失敗する

### 問題

トップオブラック (ToR) スイッチが送信モードで構成されている場合、HPE Synergy 4820C 10/20/25Gb コンバージドネットワークアダプターからの Fibre Channel over Ethernet (FCoE) 接続でファブリックログインリクエストに失敗します。その結果、ターゲット上でプロビジョニングされている論理ユニット番号 (LUN) が、ホスト上で表示されません。

### 推奨処置

ToR スイッチの構成を、インターコネクトモジュールでサポートされているいずれかのモードに変更します。

HPE Synergy 40Gb F8 スイッチモジュールでは、Fibre Channel Forwarder (FCF) と N-Port Virtualization (NPV) の両方のモードがサポートされます。ただし、モジュールでは送信モードがサポートされません。

## HPE OneView は、3PAR Persistent Ports ペアのさまざまな相互接続モジュールへの直接接続をサポートすることができない

アプライアンスは、3PAR StoreServ アレイのポートのペアが Persistent Ports のフェールオーバー用に構成され、エンクロージャ上の 2 つの異なるインターコネクトモジュールに直接接続するようにケーブル接続されているストレージ構成をサポートしていません。

### 推奨処置

3PAR StoreServ アレイの Persistent Port 機能 (アレイのすべてのポートで) を無効にするか、直接接続ケーブルを変更して、パートナーとなっているポートが同じインターコネクトモジュールに確実に接続されるようにします。

## HCP (ハイパーバイザークラスタープロファイル) をインポートすると、無効な OS 展開プランを設定することができる

### 問題

HCP をインポートすると、OS 展開設定が適切なサーバープロファイルテンプレートに関連付けられているエンクロージャグループで構成されていない場合でも、無効な OS 展開プランを設定することができます。インポートが完了すると、これにより HCP で不整合が報告される結果となります。HCP でこれらの不整合は修正されません。

### 推奨処置

HCP をインポートするときに、展開プランを HCP に適用できない場合、有効な展開プランを指定するか、展開プランを 'None' として指定してください。

# HPE OneView 5.0 (HPE Synergy 用) に関する注意

## Google アナリティクスの使用

HPE OneView 4.20 では、Google アナリティクスとの統合が導入されました。匿名ユーザーインターフェイスの使用状況データは、ユーザーのブラウザから Google アナリティクスに送信されます。これにより、HPE は製品の使用方法と改善方法を理解できます。Hewlett Packard Enterprise では、個人情報収集を収集しません。

ユーザーは、HPE OneView エンドユーザーライセンス契約 (EULA) に同意するときに、HPE OneView の Google アナリティクスの使用をオプトインします。

EULA には、Hewlett Packard Enterprise のプライバシーポリシー (<https://www.hpe.com/us/en/legal/privacy.html>) およびデータ収集へのリンク (<https://www.hpe.com/us/en/legal/privacy.html#datacollection>) が含まれており、Google アナリティクスのトラッキングをオプトアウトする方法について説明しています。

HPE OneView の管理者は、**設定 > セキュリティ > アクションメニュー > 製品の改善メニュー**を使用して、Google アナリティクスの追跡をオプトアウトすることもできます。

追加情報:

- ・ 収集される情報は、標準的な Google アナリティクスデータであり、追加されるのは現在使用している HPE OneView のバージョンのみです。
- ・ HPE OneView Global Dashboard も、リリース 1.5 から Google アナリティクスを統合しています。

## サポートされる iSCSI ブート構成

次のパラメーターがサポートされています。

- ・ IPv4
- ・ 静的 IP アドレスと DHCP 割当て済み IP アドレス
- ・ SW iSCSI (ソフトウェアイニシエーター) および HW-iSCSI (iSCSI オフロード、ハードウェア支援イニシエーター)

## iLO 4 デバイスの管理

iLO 4 を使用するデバイスを管理する場合、HPE OneView 4.0 以降は、iLO 4 ファームウェアバージョン 2.55 以降で最適に動作します。お客様のデバイスに iLO 4 ファームウェアバージョン 2.3x をお持ちの場合は、Hewlett Packard Enterprise は、お持ちの iLO 4 ファームウェアをバージョン 2.55 以降にアップデートしてから HPE OneView 3.0 以降を用いたデバイス管理を開始されることを強くお勧めします。

## ファイバーチャネルの直接接続

HPE OneView 4.2 以降 (HPE Synergy 用) では、ファイバーチャネルのファブリック接続および FCoE (Fibre Channel over Ethernet) ネットワーク接続をサポートします。HPE 3PAR ストレージ (Flat SAN) との直接接続は、HPE OneView 4.1 以降でサポートされます。

## システムボードの交換

サーバーがメンテナンスのために取り外された場合、ネットワークセキュリティの検証が完了しない場合は、HPE OneView (HPE Synergy 用) の電源がオンになりません。新しいサーバーが取り付けられると、HPE Synergy は同じサーバーと構成が使用されているかどうかをチェックします。元のサーバーの UUID が新しく取り付けられたサーバーの UUID と一致する場合、自動的にサーバーの電源がオンになります。ただし、元のサーバーの UUID が新しく取り付けられたサーバーの UUID と一致しない場合、サーバープロファイルには新しいサーバーが認識されないことを示すエラーが表示されます。同じハードウェア

タイプの同じサーバーが取り付けられているが、HPE Synergy によって認識されていない場合は、再度適用と取り付けを行う必要があります。または、新しいサーバーが元のサーバーと一致しない場合、サーバープロファイルを削除し、一致する正しいサーバーを取り付ける必要があります。

システムボードを交換する場合、UUID を UEFI システムユーティリティを通じて手動で再プログラミングし、サーバーを再起動して、サーバープロファイルの割り当てを解除する必要があります。これにより、サーバーの電源がオンになり、新しいサーバーを受け入れるように UUID を再プログラミングできるようになります。新しいサーバーで POST サイクルが完了すると、サーバープロファイルは新しく取り付けられたサーバーに再び割り当てられます。

### 不要なアラートの削減

アラート基準（設定 > 通知 > アラートメールフィルターを追加）のデフォルトの選択項目は、すべてのアラートからすべてのクリティカルまたは警告アラートに変更されます。

すべてのアラートの通知を受信するには、選択されているアラート基準がすべてのアラートであることを確認してください。

### MD5 証明書アラートの処理

iLO 2 管理プロセッサを搭載したサーバーなどの古いデバイスでは、MD5 ハッシュアルゴリズムに基づくデジタル署名付きのトランスポート層セキュリティ（TLS）証明書を使用できます。このような証明書は深刻なセキュリティリスクをもたらします。MD5 アルゴリズムは、モデム証明書のデジタル署名用の SHA-256 などのセキュアハッシュアルゴリズムで置き換えられています。

MD5 デジタル署名付きの証明書の使用は、HPE OneView 4.1 から非推奨になりました。HPE OneView 4.2 では、警告アラートは MD5 証明書で送信されます。将来の HPE OneView リリースでは、これらの MD5 証明書はブロックされ、MD5 証明書を使用する管理対象デバイスとの通信は障害が発生します。

HPE OneView 4.2 は、証明書のステータスを定期的にチェックします。MD5 ハッシュアルゴリズムを使用する証明書が見つかった場合、次のアラートが表示されます。

- ・ **メッセージ** : エイリアス名<エイリアス名>を持つ証明書は、MD5 ハッシュアルゴリズムによる安全でないデジタル署名を使用しています。
- ・ **解決策** : MD5 デジタル署名を使用した証明書は安全ではなく、非推奨です。将来の HPE OneView リリースでサポートされなくなります。デバイス証明書の場合は、強力なデジタル署名を使用して証明書を更新します。CA ルート証明書または中間証明書の場合は、PKI 管理者と協力して証明書を更新します。

---

**注記:** 証明書を更新するには、管理対象デバイスのファームウェアを更新する必要があります。

---

これらの MD5 証明書は、設定 > 証明書の管理画面の HPE OneView で非推奨とマークされます。

iLO 2 では、すべての HPE OneView iLO 2 ファームウェアバージョンが SHA ベースの証明書をサポートしています。ただし、iLO ファームウェアのアップグレードでは、デバイスの既存の証明書は変更されません。iLO の工場出荷時のリセット操作と iLO のホスト名を変更する場合のみ、iLO の自己署名証明書を再生成できます。同様に、認証機関が発行した証明書にも MD5 デジタル署名が含まれている可能性があります。アップデートされた証明書を取得するには新しい iLO 証明書の署名要求が必要です。詳細情報については、iLO ユーザーガイドを参照してください。

HPE OneView /rest/certificates REST API を使用すると、証明書に MD5 デジタル署名を使用しているデバイスを特定できます。HPE OneView PowerShell インターフェイス、POSH-HPOneView は <https://hewlettpackard.github.io/POSH-HPOneView> から入手して、使用できます。

以下に例を示します。

- ・ `Connect-HPOVMgmt -Hostname <your appliance> -Username <OneView username> [-AuthLoginDomain <AD or LDAP domain>]`
- ・ `$certs = Send-HPOVRequest "/rest/certificates"`
- ・ `$md5certs = @()`

- `$certs.members | foreach-object {$md5certs += New-Object PSObject -property@{commonName=$_.certDetails.commonName; aliasName=$_.aliasName; signature=$_.certDetails.signatureAlgorithm }}`
- `$md5certs | ? {$_.signature -match "MD5" } | format-table`

---

**注記:** この方法では、HPE OneView トラストストアに存在する証明書のみを識別します。証明書には、認証機関のルート証明書と中間証明書、およびデバイスの自己署名証明書が含まれます。CA ルートおよび中間証明書の場合、デバイスのリーフ証明書は HPE OneView トラストストアに存在しません。

---

# HPE Synergy のドキュメントリソース

Hewlett Packard Enterprise Information Library (<https://www.hpe.com/info/synergy-docs>) では、インストール手順書、ユーザーガイド、メンテナンスおよびサービスガイド、ベストプラクティス、追加リソースへのリンクなど、すべての HPE Synergy ドキュメントを包括的に 1 箇所に集めたライブラリを提供します。ライブラリは、検索性を向上させるフィルタリングをサポートしています。

ドキュメント	以下の内容を提供
<b>HPE Synergy ソリューション</b>	
はじめに	HPE Synergy ソリューションの初期セットアップ手順(ハードウェアのインストールから HPE OneView の構成まで)。
リリースノート	HPE Synergy、HPE Synergy イメージストリーマー、HPE OneView などの製品に関する、リリースの説明、新機能、ドキュメントの更新、問題点、および推奨されるアクション。
Migration Guide	HPE Synergy コンポーザーから HPE Synergy コンポーザー 2 への移行、および HPE Synergy フレームリンクモジュールから HPE Synergy 4 ポートフレームリンクモジュールへの移行に関する情報。
HPE Synergy アプライアンスのファームウェアの確認 : HPE Synergy アプライアンスの初期セットアップの準備	システムでの初期使用のために HPE Synergy アプライアンスを準備する手順。
Appliance User Guide	アプライアンスのモジュール管理、構成、およびセキュリティの概要。
ケーブル接続ガイド	管理ネットワーク、HPE Synergy イメージストリーマー、インターコネクト、および電源のケーブル接続例。
構成および互換性ガイド	HPE Synergy 管理とファブリックアーキテクチャー、詳細なハードウェアコンポーネントの識別、およびハードウェアコンポーネントの構成要件の概要。
フレームリンクモジュールユーザーガイド	HPE Synergy 4 ポートフレームリンクモジュール、HPE Synergy フレームリンクモジュール、および HPE Synergy 管理コンソールの管理、構成、およびセキュリティに関する情報。
Power Management Overview Guide	HPE Synergy が HPE Synergy 12000 フレームの電力使用量を管理する方法に関する追加の詳細情報を取得したい個人向け。
トラブルシューティングガイド	一般的な問題を解決するための情報、および障害の分離と特定、問題の解決、およびメンテナンスのための一連のアクション。
エラーメッセージガイド	特定のエラーメッセージに関連する問題を解決するための情報。
ドキュメントマップ	必要な HPE Synergy ドキュメントをフィルタリングして見つけるための説明マップ。
用語集	製品の理解と、HPE Synergy エコシステムの習熟に役立つ用語、説明、および図面。
<b>HPE Synergy イメージストリーマー</b>	

表は続く

ドキュメント	以下の内容を提供
展開ワークフロー	OS 展開用の HPE Synergy イメージストリーマーのセットアップに関連するさまざまな手順のインタラクティブな説明、および手順の詳細な指示を含むさまざまなドキュメントへのポインター。
サポートマトリックス	HPE Synergy イメージストリーマーに関する、ソフトウェアおよびファームウェアの最新要件、サポート済みハードウェア、および最大構成。
ユーザーガイド	HPE Synergy イメージストリーマーを使用した OS 展開プロセス、HPE Synergy イメージストリーマーの機能、および HPE Synergy イメージストリーマーアーティファクトの目的とライフサイクル。また、HPE Synergy イメージストリーマーの認証、権限付与、およびトラブルシューティングに関する情報も含まれます。
GitHub	サンプルアーティファクトと、サンプルアーティファクトの使用方法に関するドキュメントが含まれるレポジトリ ( <a href="https://github.com/HewlettPackard">github.com/HewlettPackard</a> )。また、HPE Synergy イメージストリーマーを使用して実行できる展開手順について説明するテクニカルホワイトペーパーも含まれます。
ヘルプ	HPE Synergy イメージストリーマーの基本的な概念とユーザーインターフェイスベースのタスクに関する情報。
<b>HPE OneView (HPE Synergy 用)</b>	
サポートマトリックス (HPE Synergy 用)	HPE OneView に関する、ソフトウェアおよびファームウェアの最新要件、サポート済みハードウェア、および最大構成。
ユーザーガイドおよびヘルプ (HPE Synergy 用)	リソース機能、プランニングタスク、クイックスタートタスクの構成、グラフィカルユーザーインターフェイスのナビゲーションツール、および HPE OneView のサポートと参照情報。
Global Dashboard のユーザーガイドおよびヘルプ	HPE OneView Global Dashboard のインストール、構成、ナビゲーション、およびトラブルシューティングについての説明。
トラブルシューティングの資料	ツール内のトラブルシューティング画面、オンラインヘルプ、およびユーザーガイドのトラブルシューティングの章。

## HPE Synergy ファームウェアアップデートリソース

HPE OneView (HPE Synergy 用)	以下を内容を提供
ファームウェアおよびドライバのアップデートガイド	ファームウェアのアップデート方法、および HPE OneView が提供するファームウェアおよびドライバをアップデートするための推奨のベストプラクティスに関する情報。

HPE Synergy ソフトウェアリリース情報サイト (<http://www.hpe.com/info/synergy-sw-release-information>) では、ファームウェアアップデート情報のインタラクティブリソースを提供します。HPE Synergy ファームウェアアップデートリソースは、HPE OneView 内でも利用できます。

Hewlett Packard Enterprise Solutions Services Products About Us Support

## HPE Synergy Software Overview

HPE Synergy Software Releases are available for customers to download and use on products which are under an active HPE Warranty or an HPE Support Agreement. Access to the software releases requires validation via the HPE Support Center.

HPE Synergy Software Releases are comprised of HPE Synergy Management combinations (a versioned set of Composer and Image Streamer software) and HPE Synergy Custom SPP's. Combinations of specific releases have been developed, tested, and released together. For Composer and Image Streamer, a choice of paired release downloads is provided: firmware updates to existing images, and complete images for recovery (in the event that re-imaging of the system is needed).

**IMPORTANT:**  
Updated System ROM firmware in HPE Synergy Custom SPP 2019.03.20190514 addresses potential issues of uncorrectable memory errors or boot time memory training issues with Intel Xeon Scalable Performance Bronze and Silver processors. (This issue is not unique to HPE servers.) HPE recommends that any customer experiencing a memory issue immediately update their system ROM before replacing any components. For more information, see [Customer Notice a00072625en\\_us](#)

HPE SYNERGY MANAGEMENT combinations	HPE SYNERGY CUSTOM SPPs			
	JUNE Core SPP 2018.06.0	SEPT Core SPP 2018.09.0	NOV Core SPP 2018.11.0	MAR Core SPP 2019.03.1
<b>HPE Synergy 5.0 Release</b>				
Composer (HPE OneView) 5.0 Image Streamer 5.0	2018.06.20180709	2018.09.20180919	2018.11.20190205 2018.11.20181205	2019.03.20190730 2019.03.20190612 2019.03.20190514 2019.03.20190401
<b>HPE Synergy 4.20 Release</b>				
Composer (HPE OneView) 4.20.01.01 Image Streamer 4.20.00			2018.11.20190205	2019.03.20190612

図 1: HPE Synergy ソフトウェアリリース情報

**HPE Synergy ソフトウェアリリース情報サイト** 以下を提供

ファームウェア比較ツール	選択された HPE Synergy 管理ソフトウェアの組み合わせによってサポートされる HPE Synergy カスタム SPP を比較するために使用する HPE Synergy 管理ソフトウェアの組み合わせリスト。
ファームウェアの機能表	選択された HPE Synergy 管理ソフトウェアの組み合わせによってサポートされる HPE Synergy カスタム SPP を比較するために使用するファームウェア機能のリスト。
アップグレードパス表	HPE Synergy コンポーザーと HPE Synergy イメージストリーマーのアップグレードパス、および HPE Synergy 管理ソフトウェアの組み合わせに関する情報。
VMware のサポート	VMware vSphere OS を HPE Synergy カスタム SPP で使用するための情報と要件。



# HPE Synergy ドキュメントの概要（ドキュメントマップ）

<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>

---

## プランニング

- ・ HPE Synergy Migration Guide
- ・ HPE Synergy 12000 Frame Site Planning Guide
- ・ HPE Synergy 構成および互換性ガイド
- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックス
- ・ HPE Synergy イメージストリーマーサポートマトリックス
- ・ Setup Overview for HPE Synergy
- ・ HPE Synergy Software Overview Guide

## ハードウェアの取り付け

- ・ HPE Synergy はじめに (フレームに付属)
- ・ HPE Synergy 12000 フレームセットアップインストールガイド
- ・ HPE ラックレールインストール手順 HPE Synergy 12000 フレーム用 (フレームに付属)
- ・ HPE Synergy 12000 Frame Rack Template (フレームに付属)
- ・ フードラベル
- ・ ユーザーガイド類
- ・ HPE Synergy ケーブル接続ガイド
- ・ HPE OneView Synergy ヘルプ — ハードウェアセットアップ

## 管理および監視の構成

- ・ HPE OneView Synergy ヘルプ
- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド
- ・ HPE OneView API Reference for HPE Synergy
- ・ ユーザーガイド類
- ・ HPE Synergy Firmware Comparison Tool
- ・ HPE Synergy アップグレードパス (Web サイト)

## 管理

- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド
- ・ HPE Synergy イメージストリーマーヘルプ
- ・ HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド
- ・ HPE Synergy イメージストリーマー API リファレンス
- ・ HPE Synergy イメージストリーマー展開ワークフロー
- ・ HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイド
- ・ HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイド

## 監視

- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド
- ・ HPE OneView Global Dashboard ユーザーガイド

## メンテナンス

- ・ Product maintenance and service guides
- ・ HPE OneView for Synergy Firmware and Driver Update Guide
- ・ HPE OneView Synergy ヘルプ
- ・ HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド
- ・ HPE Synergy Appliances Maintenance and Service Guide

## トラブルシューティング

- ・ HPE OneView アラートの詳細
- ・ HPE Synergy トラブルシューティングガイド
- ・ HPE ProLiant Gen10 サーバーおよび HPE Synergy エラーメッセージガイド
- ・ HPE ProLiant Gen10 および HPE Synergy 用のインテグレートドマネジメントログメッセージおよびトラブルシューティングガイド
- ・ HPE OneView API Reference for HPE Synergy
- ・ HPE Synergy イメージストリーマー API リファレンス

# Web サイト

Web サイト	リンク
Hewlett Packard Enterprise Information Library	<a href="http://www.hpe.com/info/enterprise/docs">http://www.hpe.com/info/enterprise/docs</a>
Hewlett Packard Enterprise サポートセンター	<a href="http://www.hpe.com/support/hpesc">http://www.hpe.com/support/hpesc</a>
Hewlett Packard Enterprise Worldwide の連絡先	<a href="http://www.hpe.com/assistance">http://www.hpe.com/assistance</a>
HPE OneView のドキュメント	<a href="http://www.hpe.com/info/oneview/docs">http://www.hpe.com/info/oneview/docs</a>
サブスクリプションサービス/サポートのアラート	<a href="http://www.hpe.com/support/e-updates-ja">http://www.hpe.com/support/e-updates-ja</a>
Customer Self Repair	<a href="http://www.hpe.com/support/selfrepair">http://www.hpe.com/support/selfrepair</a>
HPE OneView FAQ ドキュメントの Remote Support	<a href="http://h20564.www2.hpe.com/portal/site/hpsc/public/kb/docDisplay/?docId=c05245290">http://h20564.www2.hpe.com/portal/site/hpsc/public/kb/docDisplay/?docId=c05245290</a>
Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) ストレージ互換性マトリックス	<a href="http://www.hpe.com/storage/spock">http://www.hpe.com/storage/spock</a>
HPE 3PAR StoreServ ストレージ	<a href="http://www.hpe.com/info/storage">http://www.hpe.com/info/storage</a>
HPE Nimble Storage	<a href="https://www.hpe.com/us/en/storage/nimble">https://www.hpe.com/us/en/storage/nimble</a>
HPE Integrated Lights-Out	<a href="http://www.hpe.com/jp/servers/ilo">http://www.hpe.com/jp/servers/ilo</a>
ストレージのホワイトペーパーおよび分析レポート	<a href="http://www.hpe.com/storage/whitepapers">http://www.hpe.com/storage/whitepapers</a>

# HPE OneView Remote Technician

HPE OneView Remote Technician による問題の解決の迅速化。HPE OneView Remote Technician を使用すると、問題のトラブルシューティングおよび解決のサポートが迅速かつ容易になります。招待により、認証された HPE サポート技術者が、問題のトラブルシューティングと診断に安全な TLS 接続を通じて HPE OneView アプライアンスにアクセスします。

- ・ FTP サイトを必要としないログの直接ダウンロードなど、信頼された HPE サポート技術者が問題を診断する際に現場にいる必要がありません。
- ・ HPE OneView Remote Technician は、追加のアプリケーションなしで HPE OneView 4.1 以降に組み込まれます。
- ・ HPE OneView Remote Technician にアクセスするには、**HPE OneView の設定ページ内にある診断メニュー**を開きます。
- ・ HPE OneView Remote Support は必要ありません。

# サポートと他のリソース

## Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ・ ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/jp/ja/contact-hpe.html>

- ・ ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

### ご用意いただく情報

- ・ テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- ・ 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- ・ オペレーティングシステム名およびバージョン
- ・ ファームウェアバージョン
- ・ エラーメッセージ
- ・ 製品固有のレポートおよびログ
- ・ アドオン製品またはコンポーネント
- ・ 他社製品またはコンポーネント

## アップデートへのアクセス

- ・ 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- ・ 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

### Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

### Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<http://www.hpe.com/support/downloads>

### Software Depot

<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>

- ・ eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/e-updates>

- ・ お客様の資格を表示、アップデート、または契約や保証をお客様のプロファイルにリンクするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページに移動します。

<http://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>

- ❗ **重要:** 一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品の製品資格が必要になる場合があります。関連する資格を使って HPE パートをセットアップしておく必要があります。

## カスタマーセルフリペア (CSR)

Hewlett Packard Enterprise カスタマーセルフリペア (CSR) プログラムでは、ご使用の製品をお客様ご自身で修理することができます。CSR 部品を交換する必要がある場合、お客様のご都合のよいときに交換できるよう直接配送されます。一部の部品は CSR の対象になりません。Hewlett Packard Enterprise もしくはその正規保守代理店が、CSR によって修理可能かどうかを判断します。

## リモートサポート (HPE 通報サービス)

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

HPE プロアクティブケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare>

HPE データセンターケアサービス

<http://www.hpe.com/services/datacentercare>

HPE プロアクティブケアサービス : サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts>

HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス : サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts>

## 保証情報

ご使用の製品の保証に関する情報を表示するには、以下のリンクを参照してください。

HPE ProLiant と IA-32 サーバーおよびオプション

<http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE Enterprise および Cloudline サーバー

<http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

## 規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

## 規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/environment>

## ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 ([docsfeedback@hpe.com](mailto:docsfeedback@hpe.com)) へお寄せください。このメールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。